

LRI 第12期研究課題（前年度継続および新規採択）

研究課題	代表研究者名/所属
ヒト iPS レポーター細胞を用いたシグナルかく乱を指標とする発生毒性試験法	福田 淳二 教授 横浜国立大学 大学院工学研究院
生理学的薬物動態モデルを用いる化学物質のデータ駆動型ヒト体内ばく露量予測手法の開発	山崎 浩史 教授 昭和薬科大学 薬物動態学研究室教授
マイクロプラスチックのベクター効果推定モデル構築とそれを用いた実環境中での影響予測	大嶋 雄治 教授 九州大学 大学院農学研究院
反復投与毒性の評価のための統計学的・数理科学的アプローチによる客観的なリードアクロス手法の開発	吉成 浩一 教授 静岡県立大学 薬学部衛生分子毒性学分野
リスク評価に寄与するマイクロプラスチック生成の機構・速度の解明および標準マイクロプラスチックの調製	比江嶋 祐介 准教授 金沢大学 理工研究域フロンティア工学系
ゼブラフィッシュを用いた催奇形性評価の代替法開発	平田 普三 教授 青山学院大学 理工学部
閉鎖性海域 大阪湾をモデルケースにした MP の生態リスク評価	堀江 好文 准教授 神戸大学 内海域環境教育研究センター 海洋環境管理研究室
マイクロプラスチック汚染のリスク対策に資する環境負荷量・発生源解析と環境リスク評価の実践	内藤 航 研究グループ長 国立研究開発法人産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 安全科学研究部門
生物利用可能性を考慮した生態リスク評価手法の開発—試験困難物質に対する毒性モデルの構築—	加茂 将史 主任研究員 国立研究開発法人産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 安全科学研究部門
神経毒性・発達神経毒性試験の代替法の OECDTG 提案を目指した AOP475 公定化のためのバリデーション研究	關野 祐子 特任教授 東京大学大学院 農学生命科学研究科
プラスチック資源循環に資するリスクベースの再生プラスチック等級の設定とその適用に関する検討	小野 恭子 研究グループ長 国立研究開発法人産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 安全科学研究部門
ヒト Th2 細胞からの IL-4 産生を指標に呼吸器感受性を評価する共培養系の開発	善本 隆之 教授 東京医科大学 医学総合研究所 免疫制御研究部門

第12期で新規に採択された研究課題（2件）はグレー網かけ